

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
1	世田谷	池尻	池尻こどもマラソン大会実行委員会	池尻こどもマラソン大会	地域の小学生が、地元の様々な大人たちに囲まれ、応援され、地域の道路や公園を使ったマラソンコースを思い切り走り回ることにより、健康を保ち、小学校時代の記念に残るようなイベントになればと思います。地域のこどもマラソン大会を開催します。 3年前より複数校での開催となり、参加人数も大幅に増えております。また学校単位での競い合いが出来ることにより、仲間を応援する意識が生まれ、活気ある大会となっております。
2	世田谷	池尻	池尻祭典会	池尻お囃子子ども教室	江戸祭りお囃子を伝える人間国宝の4世若山鳳雄門下の講師に指導してもらい、池尻福荷神社祭礼で演奏、またガヤガヤ村まつり、青少年池尻地区委員会主催のこども囃子大会で演奏する。
3	世田谷	池尻	NPO法人 花橋え隊	高齢者が生き生き暮らせるまちづくり	植栽や花の管理・水やりの作業を、通所者、町会、高齢者クラブ、保育園、幼稚園の園児や学校の生徒、PTA、その他の市民団体など多くの人々と共同で行うことにより、地域と交流を図り、暖かな繋がりを求めていく。ニュースレター、チラシ等の発行、自治会掲示板での活動の案内、さらには花をテーマにした講習会やセミナーの開催により、この活動の周知を広げると同時に、その拡大を目指す。
4	世田谷	池尻	サポートなごみ	高齢者が自分らしく地域でいきいき生活できる様サポート	・買い物困難な人が引きこもりがちなら高齢者施設の車の空き時間を利用して、三軒茶屋周辺にある大型店舗、行政金融機関への送迎をボランティアによる付き添いを行い日常生活の買い物や外出のきつかけづくりを支援する「おでかけサポート」 ・地域住民同志のコミュニティのつながりに結びつけるお食事会等への活動を行う
5	世田谷	池尻	三宿小おやじの会	地域の子供が愛着を持って街づくりと地域社会の繁栄を目指す	三宿小学校に在学中あるいは在学していた子供の父親を中心メンバーとして活動しています。コロナ感染がまだ終息していない中、学校行事が徐々に始まっています。今年は運動会後片付けやもちつき大会の手伝いを計画しており、8月のアドベンチャー多摩川では参加者といかだづくりをしています。太子堂神社の祭りは太子堂大塚町会と連携を図り、共に子供こしみの引車や大人神輿の引車補助を行います。三宿小もちつき大会では三宿自治会、太子堂大塚町会とももちつき補助を行っています。
6	世田谷	池尻	三宿町会 三軒会	地域と人が繋がる継承と発展「温故知新」	ギンナン体験会やフリーマーケットを通じて、地域住民の町会活動への積極的な参加をサポートするとともに、次の世代へ地域活性化、そして継承継続を目指し、より良い街作りを図りたい。
7	世田谷	太子堂	太子堂地区ボランティアサポート隊	太子堂地区をボランティアで盛り上げよう	・ボランティアバッジを作成し生徒がボランティアを行う際にバッジを付けることにより、ボランティアへのモチベーションを上げ、自己肯定感を高めるとともに、生涯にわたって奉仕の精神を醸成する。 ・太子堂地区ボランティアサポート隊が核となってボランティアを推進することによって学校とPTA・同窓会・地域が一体となって青少年を育成していく機運をさらに高めていく。
8	世田谷	太子堂	なかざとアシスト隊	世代を超えた気づきの化学反応プロジェクト	①SDGs関連…体験会を開き、みんなと思考を共有することで新たな気づきが生まれ問題解決力UPに繋げる。 ②手話関連…昨年の学びを体験に繋げたいという声が多く、実際に使ってみるための場や講習会を開き、希望の多いDVDも再販し事業の拡張を目指す。 ③挨拶関連…NAKAZATO HIGHの要望に応え、増反し地域のコミュニケーションに役立てる。 ④絵本作家の講演を企画(昨年度コロナ禍のため中止)。1命「命立」親子の関係など、子どもから大人まで世代を超えた学びの場を提供。 ⑤地域の方々の作品展を開催。フレンドとして今後の「地域の方々の創作」を幅広い層に鑑賞いただける場の開発。互いに感動しあえる場を提案。
9	世田谷	太子堂	中里みまもり隊	三軒茶屋地域防犯パトロールみまもり隊	防犯パトロールと明記したネックストラップを団体に配布します。 団員は、日常生活に密着し、地域のパトロールの一員であることを意識します。 地域の住民、助けが必要な人は安全マップを活用したり、ネックストラップを自印に助けを求めることができます。
10	世田谷	若林	若林町会	人と人のつながり・絆を結び、地域力を増すための地域の絆連携強化推進事業	若林地域と周辺近隣と連携・交流・共助する「ネットワーク防災」活動をする。防災情報の発信と啓蒙を進め、地域防災力、対災力をさらに強化する。防災の専門家、大学などと連携し、防災知識の学びと演習の場を提供する。子どもの命を守る防災授業を実施する。
11	世田谷	上町	IBASHO	孩童小3代マッププロジェクト	①子ども会議(6~10月、5回以上) ②アンケート・インタビュー(6~8月、3回程度) ③地図製作 ④発表(10月末頃学校内で子どもたちによるプロジェクト発表) ⑤地図配布(10月に学校関係者への配布の後、12月「みちあそび」等地域に外向き配布)
12	世田谷	上町	ウェル・ビー・桜新町	ウェル・ビー・桜新町(英字Well-Bee)世田谷区桜新町(張巻地域)を中心とした地域活性化事業	イベントは、主催・共催ともに、子どもからお年寄りまで、住民のみならずが参加しやすく、親交が生まれるものとします。ただし、内容は受動的なものから段階的に、能動的なもの(ストレッチ教室+散歩、緑化活動、木育)へと移行していきます。将来的には、地域で運動会のようなものを開催できるよう計画しています。
13	世田谷	上町	駒沢給水塔風景資産保存会	駒沢給水塔を中核とし水産歴史遺産の保存活用	駒沢給水塔は世田谷のシンボルである且つ上水の「災害時給水施設」PR。 近隣4小学校の3、4年児童に対して水の大切さと歴史を学ぶ冊子を作成し配布して教育活動に協力。 保存するために現在土木学会より建築土木遺産に認定されたこと、さらに進めて文化庁登録有形文化財の認定を進めるため、「登録有形文化財連続セミナー」を開催している。地域開催イベントに参加して、給水塔関係写真展、DVDで上映等してPRを行う。
14	世田谷	上町	さくらっ子体験教室	さくらっ子体験教室	さくらっ子体験教室では、毎年、年間を通して桜小学校の児童を対象に、プログラムを計画し、実施しています。今年度は人と人の繋がりをテーマにし、子どもたちを少しでも支えられるような活動を行いたいと思っています。少人数での対面講座や屋外、体育館などの大空間を使用した講座を学年ごとの成長に合わせて開催する事業を行います。
15	世田谷	上町	松丘町会	地域コミュニティ活性化事業	・地域の見所や店舗を紹介するガイドマップを作成し広く配布する。 ・高齢者や子どもたちが楽しみながら地域になじむことのできるイベントを開催する。 ・地域の住民が交流でき、健康維持しつづけるイベントを開催する。
16	世田谷	経堂	NPO世田谷桜丘まちづくり	地域史「ふるさと今昔」改訂版の作成と発行	「ふるさと今昔」改訂版を100部作成する。前冊子の見直しと新たな資料を加えより内容豊富な冊子とする。地域の長老へのインタビューなど地域に密着した取材を行い、身近な歴史書とする。配布に当たっては、地域住民の活かに学校関係、図書館などにも保存図書としてお持ち帰り。自治体が発行する地図は多くあるが、まち単位の歴史冊子はあまり例がなく、貴重な文庫として残るものにした。
17	世田谷	経堂	経堂アトリエ	ご近所大学経堂キャンパス	誰もが先・生後となり、ご近所のように気軽に参加できる場として「ご近所大学経堂アトリエ」を掲げ、セミナー、ワークショップ、交流会などを通じて地域のヒト、モノ、コトの資源活用、魅力アップを図ります。
18	世田谷	経堂	桜丘小学校図書室開放運営委員会	桜丘小学校図書室開放	桜丘小学校が休みの土曜日に校内の図書室を開放。在校生親子と普段は利用できない地域の親子(未就学児、他校の児童など)にも周知して利用できるようにする。 ・月2~4回の図書室開放。 ・年6回程度のイベント実施。 ・読書会、読み聞かせ、図書室の環境整備。 ・近隣町会に協力を依頼して地域へ活動をお知らせする。
19	世田谷	経堂	桜丘すこやか体操クラブ	「若手演奏家とプロの音楽家の連携による地域活性化」	桜丘中学校と共催で「安らぎの調べ〜チェロとピアノ」として、継続してやってきました。前半は地元出身の若手演奏家の演奏、後半はプロの黒川先生ご夫妻の演奏としています。また、演奏終了後に出演者全員が聴衆の皆さんと交流する時間を設けており、音楽に関心・魅力を感じてもらいお互いが交流することができます。
20	世田谷	経堂	じゅんかんチャレンジ桜丘推進協議会	じゅんかんチャレンジ	・桜丘小学校児童(6年生)を対象とした「環境・食育教育」の実施 ・高齢者社会の推進を目指して各機関との連携を図る「じゅんかんフォーラム」の実施 ・情報誌「じゅんかんニュース」の発行

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
41	北沢	松原	健康ウェンズディ運営委員会	健康ウェンズディ	①世田谷区南丘中学校体育館にて、ショートテニス・キンボール等、子どもから高齢者まで気軽に楽しめるスポーツ体験の場創出・提供 ②南丘中学校温水プールを利用した水中ウォーキング教室開催 ③地域交流会の開催 南丘中学校卓球部と地域住民との卓球交流会、梅中・梅のふれあいフェスタ&ポッチャ大会
42	北沢	松原	松原5・6丁目自治会	第7回松原の文化祭「ふれあい絆フェスタ」	地域の子どもから高齢者までが一同に集うイベントを開催し、地域住民同士のふれあいの場として活用することで、多世代の交流を図る。 楽器の演奏、ダンス、声楽(以上ステージ使用)、書画、写真、手工芸品、陶芸など作品の発表、フリーマーケットなどの開催を行う。
43	北沢	松原	松原三・四丁目自治会	地域の子どもは地域で見守る「すくすく育て」松原っこ」	通学時の見守り・防犯パトロールを定期的実施し、子どもたちの安全を確保する。また、地域住民と子どもたちのふれあいの場として「わくわくキッズフェスタ」を開催し、世代を超えた交流を図るとともに地域の絆を深めている。
44	北沢	松沢	赤堤1丁目町会	サウンドスケープN赤堤	令和元年度まで続けた、赤堤サウンドスケープコンサートは赤堤1丁目のみならず近隣の多くの皆様にも楽しんでいただき、また協力も得て絆を深めました。今年も昨年中止となった①コスベル、②肺炎と落語、③クリスマスコンサート3回開催予定です。ポスターデザインは地域の若い人材に活動の場を提供し、講師も近隣から探します。生の音楽を聴く機会のない皆さんや、遠くまで足を運ばない高齢者に向け、door to door の会場で気兼ねなく楽観してもらえよう企画します。会場は1丁目内の教会ホールと赤堤小学校多目的室をお借りする予定です。
45	北沢	松沢	赤堤に文化を！六所の森の会	第36回 六所の森クラシックコンサート	赤堤2丁目にある六所神社境内の神楽殿を舞台にプロのアーティストによるクラシック曲を中心とした演奏会を開催します。秋の夕暮れ時、かがり火の心、暖か幻想的なコンサートは忘れられない思い出となります。入場無料で日没開演。第30回にはオペラ「カルメン」第31回、ミュージカル「サウンドオブミュージック」に挑戦し、約100名の皆さんが来場されました。また、八丈町との長年の連携も深まっており、八丈太鼓の演奏で来場者を迎えます。
46	北沢	松沢	赤堤4丁目町会	松沢地区の町会等と連携して進める在宅避難啓発事業	未曾有の大災害を乗り切るには、個人単位での自助は勿論、隣近所との共助が非常に重要になる。このため令和4年度は近隣の町会や学校の避難所運営委員会等と連携し、リーフレットを配布して在宅避難を広く啓発するとともに、住民が近所の方と一緒に参加して在宅避難について学ぶイベントを実施することで、「向こう三軒両隣」を基盤とした共助体制の構築・発展と地域の絆づくりの醸成を図る。 また、地域の共助体制の構築に関して中心的な役割を担っているのが町会・自治会であり、この取組みを通じて、近隣町会との横の連携、顔の見える関係づくり、協力関係の一層の強化を進めたい。
47	北沢	北沢	小径のノエル実行委員会	下北沢の街にキャンドルを灯し、街の魅力を共有と活性化、街と人、人と人のつながり作り	クリスマス(冬)に下北沢の街全体をキャンドルで彩るイベント(小径のノエル)を開催。2010年から毎年開催し、今年で13年目になります。キャンドルを飾るのは、下北沢の街に点在する個人店が中心です。下北沢らしいユニークな店舗(一部店内)にキャンドルアーティストにキャンドルを飾り、マップを手に通り歩いていただくことで下北沢らしいお店や下北沢の街の魅力を発見し、下北沢や近隣の住民たち、また下北沢に来る人たちに下北沢の街をより親しみを持っていただくことにつながります。またキャンドルアーティストによるアートしたのキャンドルアートとユニークな店舗の両方を楽しんでいただくために、キャンドルという表に隠れていただくことで、キャンドルの元気づけ活動で、週一一年の歩みを行い、夜祭の時間といたします。 *昨年から夏夏にも、「下北沢の夏のキャンドルナイト」を下北沢路外空地にて開催。夏夏を夜キャンドルを灯し、電気を消し、下北沢の街ながらも自然を感じる時間を後の人々と共有する時間としたいと思っております。
48	北沢	松沢	特定非営利活動法人せたがやオルタナティブハウジングサポート	町会と連携して進める地域の防災活動PARTIX	1. 町会等での一斉避難訓練の実施のため、計画・準備・実施及び事後の振り返りを行う 2. 避難訓練の準備・実施・振り返り等の進捗状況を定期的に町会等に報告し、必要に応じて支援を行う 3. 避難訓練に際しては、町会等に協力を依頼し、避難訓練の準備・実施・振り返り等の進捗状況を定期的に町会等に報告し、必要に応じて支援を行う 4. 町会等と連携して進める地域の防災活動PARTIX 5. 町会等と連携して進める地域の防災活動PARTIX 6. 町会等と連携して進める地域の防災活動PARTIX
49	玉川	奥沢	奥沢地誌保存会	郷土奥沢の歴史関連資料の収集及び利用・普及活動	1. 奥沢の歴史資料の収集 2. 奥沢の歴史資料の整理・保存 3. 奥沢の歴史資料の活用・普及活動 4. 奥沢の歴史資料の活用・普及活動 5. 奥沢の歴史資料の活用・普及活動 6. 奥沢の歴史資料の活用・普及活動
50	玉川	九品仏	子ども会少年団を育てる世田谷センター	地域に子どもを異年齢集団を育てよう	異年齢の子ども達による集団活動を育成する事業。具体的には月2回近隣の公園での外遊びや、地区会館等を利用して、ギターを弾いたり、ボードゲームをしながら思春期の中学生と指導員が話し合う1回の中学生会、2年ぶりに復活する3泊4日の夏のキャンプは本番まで何度も練習を重ねて仲間意識を育てる。近隣の小学校をお借りして行うハロウィンパーティーやクリスマス会、青空学校では2日間わたり設定したテーマについてみんなで学ぶ。その他、地域のイベントのおもちゃつきの際には子どもが売り子としてお土産販売。秋には友達をかねて代々木公園のあそび場へ参加。
51	玉川	九品仏	玉川田園調布防犯パトロール隊	「安心して暮らして続けられるまち」をテーマに「絆」を多世代に広げるまち守り活動	1. 防犯パトロール活動の推進 2. 防犯パトロール活動の推進 3. 防犯パトロール活動の推進 4. 防犯パトロール活動の推進 5. 防犯パトロール活動の推進 6. 防犯パトロール活動の推進
52	玉川	等々力	尾山台小学校おやじの会	地域の方々と共に子供達に様々な体験の場を提供	尾山台小学校及び地域で開催される行事やイベントに親の下力持ち、時には主催者として参加し、子供達や地域の方々に文化、スポーツを体験できる場を提供していきます。「サバイバルキャンプ」では災害時の対応を体験してもらったり防災意識の向上を図ってもらったり「E-Oyaaji」ではお父さんたちの職場体験(裁判官体験、建設現場見学等)を行ってもらい様々な経験を積んで自身の将来の参考にしてもらっています。
53	玉川	等々力	玉堤小コミュニティ	玉堤小学校と地域をつなぐ活動	玉堤小学校の通学区域を主な活動範囲として、町会や玉堤小学校、同PTA、同おやじの会、同スポーツクラブ、玉堤みどり会などと協力して、広報誌「玉堤小通信」年6回発行、ラジオ体操、餅つき体験を開催し、様々な参加を呼びかけ顔の見えるお付き合いの輪を一層広げて、子どもたちの安全と地域の防災防犯に役立てる。
54	玉川	等々力	等々力おやじの会	子供の健やかな成長を目的とした親と学校、地域の連携	1. 等々力小おやじの会活動の推進 2. 等々力小おやじの会活動の推進 3. 等々力小おやじの会活動の推進 4. 等々力小おやじの会活動の推進 5. 等々力小おやじの会活動の推進 6. 等々力小おやじの会活動の推進
55	玉川	上野毛	中町4・5丁目町会 防犯部	日だまりランジャーと線のランジャーで結ぼう中町コミュニティ	新型コロナの拡大により、活動が著しく困難になっています。町内パトロール、各行事の開催、近隣町会との会合も出来ない状態です。活動内容、結果報告は広報紙の印刷になります。小学校の登校見守り、午後6時帰宅の新BOP児童の各家庭への送り届けは令和3年度1年間無事毎日実施出来ました。毎週土曜日町内夜間パトロールも本年度は実施予定です。
56	玉川	上野毛	ペット防災せたがやネットワーク	防災力のある地域づくりのためのネットワーク	ペット防災に特化したネットワークを作り、自治体、地域と連携し、避難訓練等に参加し、ペット同行避難、避難所でのペット受け入れマニュアルを作る。さらに先進事例を生かしてペット防災として共有することで、地域、世田谷区の防災力を高める。HPや公式LINE公式などのWEB媒体で、ペット防災に関する情報を発信し啓発活動と共に会員登録を進め、ペットの飼い主の地域防災参加を促す。
57	玉川	上野毛	ボレボレフォト	動画で発信！ 魅力あるまち、私のまち	1. 魅力あるまちを撮影者自身が紹介することにより、視聴者が観望を持って動画を視聴し、まちづくりの発展・活性化につなげます。 2. 地域の歴史や風景を紹介し、このまちのファンを増やします。 3. 動画の制作を支援し、その動画を「参加型動画制作」や「動画制作」の場を作り出す。 4. 各自持ち寄った動画の編集を通して、情報やアイデア交換の場としたい。 5. 子どもや高齢者なども気軽に参加してもらい、世代間交流の一助を助す。 6. 団体のコンセプトである「デジタル・リアル」の両方で、デジタルとリアルに人が集う居場所づくりで、地域の絆と活性化を図ります。
58	玉川	用賀	大山みちおこし委員会	大山道場(大山街道の宿場町として発展した用賀エリア周辺の歴史の伝承)	1. 「大山街道歴史散歩」と題した歴史散歩パンフレットを作成し地域の方へ配布 2. 大山街道歴史散歩の講演会、歴史散歩を開催。専門家による街道の説明を聞きながら歩く。 3. 大山街道歴史散歩をテーマとして「用賀」で「用賀」を中心とした地域の歴史と魅力のPRイベントとる展示会開催 4. 世田谷郷土資料館・川崎ふるさと館が企画する講演会等に参加し交流を図る
59	玉川	用賀	上用賀一丁目まちづくり協議会	災害に強く、暮らしやすい環境作りとハード力で愛着の持てる地域愛と絆づくり	毎月スタッフ会議を開き、事業計画を遂行するために話し合いをし、その結果を地域住民に周知するために、「上用賀一丁目まちづくりニュース」を発行し、行事予告・報告・地域情報など一丁目地域内の各家庭にスタッフがポストアップして知らせています。防犯・防火に向け子供パトロール・年末パトロール、地域住民の交流を図る為に「バス交流会」、専門家による「講演会」、高齢者の野外活動に向けて町会と共催で「グランドゴルフ」など、数多くの事に取り組みしております。コロナ禍にもよりますが、少しでも多くの行事が再開出来る様模索して行きたいと考えています。
60	玉川	用賀	用賀地区町会連合会	安心・安全なまちづくり推進の為、町会相互の協力及び助け合い	三つの町会及び地域活動団体などと共に安心(災害時の防災、各種犯罪、事故)安心(環境整備、福祉事業)などの充実を図るために活動します。直近に必要なことは災害に対する地域情報、避難所などの細かな情報をチラシにて発信し、「講演会」を開催する事で、そこから住民自ら考え、地域共通の災害に備える知識へと繋がっていきます。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
79	玉川	深沢	みんなのコミュニティさくら	みんなのコミュニティさくら ～桜の木の下で100歳をつなぐコミュニティ～	深沢8丁目の花やみどりの豊かな庭のある住宅の一角で、老若男女誰でも気軽に参加でき、出会った同士で語り合うことのできるコミュニティカフェを開きます。(コロナウイルス感染症予防のため、手作りのお菓子など飲食はお休みとし)花やみどりを活用したものづくり(手工芸)を含むコミュニケーションの時間と空間です。 高校教師・桜新町商店街での喫茶店経営を経て、現在介護福祉士でもあり、民生委員・児童委員を務める代表が、高齢者、障害者、児童、その家族などに福祉の情報を提供することもできます。
80	砧	祖師谷	〔ご当地〕家族会		すべての事業は、出来るだけ、会場と動画配信で広く地域に提供し、参加者の経験や特技を広く知らしめる。①高齢活動、落語道楽会、②部分豆まき祭、商店街の緑歩き、③庭家での特技の発表と動画の撮影・配信、④画・コミ・さん、居場所、相談会、⑤セミナー、⑥外国人に日本語会話、PODA、身近な法律の学習、継続体験会等。
81	砧	祖師谷	祖師谷子ども健全育成の会	子どもの安全・安心 且つ 健全育成	町会・自治会・祖師谷小学校保護者・地域住民の協力で毎月1回「見守りあいさつ」キャンペーン、38団体が参加・協力して行う「そしがや夏まつり」(今年度はコロナ感染予防策を取り開催、昨年・一昨年はコロナ禍の為中止)、祖師谷小80周年記念イベントの「キャンデルナイト」、町会・自治会と祖師谷小保護者・児童・教職員が一緒に行う「地域清掃」、祖師谷小児童・保護者・教職員等に読み聞かせを募集して「そしがやのいるはるた」で行う「かるた大会」等、子どもたちが地域の中心で楽しく見守られ健やかに育まれていく取り組みを通して、子どもと地域の大人が「顔と顔で繋がる」をコンセプトに、事業・活動を行う。
82	砧	成城	一宮庵成城クラブ	一宮庵成城クラブ	手を動かしながら、定期的に集まることで、関係性を深めることができる「お花の教室」を6回開催する。 感染に注意しながら集まって、多世代で笑いながら楽しい時間を過ごし、元気になる「落語の会」「大芸会のショー」を開催する。
83	砧	成城	成城フラワーメイト	お花でつながる 成城の輪	町の3ヶ所の花壇に花を植え、緑化活動を通じて町の魅力アップを図る。また、輪に関わる講習会や遠足を企画し、広く参加者を募り、花を愛する仲間たちの輪を広げ地域コミュニティの活性化につとめる。
84	砧	成城	法人格 成城自治会	「大災害発生時住民行動マニュアル説明書英文パンフレット作成	「当自治会が作成し、地区全世帯に配布している「大災害発生時住民行動マニュアル」の英文翻訳をし、英語版のパンフレットを作成する。 -英語版の「住民行動マニュアル」パンフレットを地区内各所の店頭や窓口など自由にピックアップできる場所に置いてもらい、同一地域に住む外国人等の安全安心な暮らしに役立てる。
86	砧	船橋	進路プロジェクト まなBASE	学び支援事業	-田田谷区のすべての中学生にむけて、学校と塾など市民連帯による高校受験情報等の提供 -大学生チューターにわからないところを教えてもらったり、個別に連絡相談ができる無料学習室の実施 -無料学習室の実施 -地域と区内中学生むけのまなBASE通信発行
87	砧	船橋	バーズの会	①バーズの会講演会 ②子育てサポーター講座	①バーズの会では、地域の皆さんの学びの場づくりに取り組んでいます。昨年度は評論家の声沢俊介さんの講演会「今だから読みたい『銀河鉄道の夜』-貫治の求める「本当の幸い」-」を開催しました。会の設立10周年を迎えた今年度も、和やかに学び合える企画を実施したいと思います。 ②船橋児童館子育てサポーター講座を児童館と共催して5年目になります。一年を通じて児童館に関わり、児童館支援の輪を広げること目的として企画・運営。昨年度は、地域にある自立援助ホーム「憩の家」元職員(視・産後防止センター)広岡智子さんの児童虐待についての講演を実施しました。今年度も、地域に根ざした学びの場になりたいと思います。
88	砧	船橋	船橋希望中おやじの会	船橋希望中学校おやじの会	毎月1回土曜日に中学校の体育館で各種スポーツをする「親子スポーツ」を開催しております。参加者も多い月で100名を超え平均でも50名前後で楽しく行われています。11月には「お父さんのスポーツ大会」を開催し交流を深めています。学校・PTA・町会・自治会地域団体のご理解をいただき、この活動を通じて地域の意識を高め、祭礼・イベント時のハトロールや物品搬入・搬出などの地域活動への参加・支援を行い子ども達が安心して生活できるようにサポートしてまいります。
89	砧	船橋	船橋小学校オヤジの会	児童中心のイベントを企画、実施することで船橋の結束を深めよう	-小学校、公園、神社等を実施されるお祭りに参加、一つの出演者としてだけでなく、企画段階から主催者や協賛団体と協力し関係を深めるとともに、開催中の防犯パトロールなど、運営のサポートに携わることで行事の安全強化および主催者の負担軽減に貢献する。 -地区別訓練において、町会や地団体の連携を深めるだけでなく、委員会での貴重な貢献方法を継続的に検討、実施する。 -学校に泊まるおやじ会は、児童に災害時の避難所定めた宿泊訓練を体験してもらうことで、地域の防災対応力と、防災意識を高める。(主な内容として、日中は防災学習、炊き出し、夜間はテントを張った宿泊訓練を実施。2020年と2021年度は新型コロナウイルスの影響により中止となったが、代替イベントとして火災見学会を実施)
90	砧	船橋	学び場いとをかし	勉強だけじゃない様々な“学び”を通して地域でつながろう	-児童の学習支援 -折り紙、切り紙など手先を使う遊びや、季節に合わせたレクリエーションを取り入れて、豊かな体験学習の機会をつくる -学び場をめぐらして、児童を対象とした講座を実施する -地域の祭礼、イベントに参加し、地域との結びつきを深める
91	砧	喜多見	うなかふえ	カフェを通じて多世代交流会	毎週土曜日午後1:00～3:00まで宇奈根地区会館ホールの一部をお借りしてカフェを運営しています。特定の人ではなく、子供から大人までどなたでもどうぞおいでください。 5週目の土曜日は大広間でイベントを計画中です。(例えばお話を聴く会、音楽会等)
92	砧	喜多見	NPO法人結・多摩川あそび村	特色ある地域資源を生かした顔の見える多世代交流の機会創出と専門性ある知識の継承	①次大夫公園のさくら広場で13年間続いた遊びの事前「プレーカー」終了に伴い、活動を継承する形で放課後遊びの会を実施。これまで培ってきた自然豊かな公園を管理する自治会との連携を維持し、遊びを通して子どもを見守る多世代交流の機会づくりを進める ②多様な地域コミュニティと多摩川を架け、多摩川の釣り体験会を実施。地域住民が広く遠く一級河川の自然に触れられる機会の創出により、人と水との関わりを深める機会創出と多摩川(河川)育環境づくり。専門性のある知識の継承を目的に人材育成を図る ③児童館や町会自治会イベントの協力体制の継続により、コロナ前の繋がりを再生する
93	砧	喜多見	喜多見わんわんパトロール隊	喜多見わんわんパトロール隊の仲間づくり、まちづくり事業	家犬と共に毎日の散歩時のパトロールを行い、登下校時の児童の見守りや地域の防犯に目を配ります。また、犬と共に小学校や福祉施設を訪問し、地域の方々に動物とのふれあいの機会を作ります。犬を仲立ちにした仲間同士の繋がりが、地域の人々との関係に広げ、安心・安全なまちづくりのために暮らすしやすい環境を育てていくことを目指します。
94	砧	喜多見	砧南グリーンズ	みずとみどりみなみを見守る学校ピオトー作り	校区内には多摩川本流を含め野川、山川、丸子川といった豊かな水源、岡本公園公園、せたがや水辺の家校原っぱといった豊かな緑地があり、そこで活動する団体も多い。学校の一角から、そういった活動の場や、地域の農地にだけかけて子ども達と地域を繋げる活動をしている。活動プログラムの更新や、活動報告メール「みみみ通信」の配信は定期的に行う。発足当初小学生だった子どもたちが、中学生・高校生・大学生、地域の大人とつながって活動スタックとして参加してくれているので、若い世代に地域での活躍の場を提供し、居場所作り努める。
95	砧	喜多見	野川ドッグエリアの会	犬の飼い主を中心に地域ネットワークをつくり、防犯やマナー向上をめざす	13年目に入った小規模マンションドッグエリアの「お父さん」の週末、土日午後3時開演を実施(8月をのぞく)。また、年数回しつとマナーアップ講座を開催し、それを拠点にマナー向上の啓発を行います。この「ドッグエリア」がわを発信地として、広くイベントの存在を告げた防犯・災害対策も考えます。さらに喜多見北部町会や地域団体との連携を深め、防災活動や地域清掃で協力していきます。
96	砧	砧	ウエズディクラブ	すいすいスイミング	毎週月曜日、総合運動場温水プールまたは玉川中学校温水プールを利用し活動。元オリンピックによる丁寧なアドバイスで、力まないフォームで泳げ、ゆっくりでも長く泳げるコツを知り、体力向上・健康増進を目的とした運動を行う。誰でも参加できる。地域の絆づくりの場となるように広めたい。
97	砧	砧	砧むらおばちゃん会議	くつろぎ苑:おががいさんち	(1)砧むらたりの印刷・配布:おががいさんちで開催する自主開催イベントと地域の絆イベントを合わせて告知するチラシを作成し、町会の回覧板とポストアップを行う (2)小さい歌う会・全22回 自主イベントのおしやり会(第3水曜日第4金曜日)に合わせて開催する (3)コロナによる生活困難者のためにフードポストを10～3月寒恵館に設置する
98	岡山	上北沢	上北沢小学校PTA手作り広場実行委員会	第36回手作り広場	30年以上前に近隣の犬工さんと材木谷さんが子どもたちに釘打ちを教えることから始まった手作り広場、コロナ禍直前まで30回以上毎年上北沢小学校で開催されてきました。上北沢小学校に関わる地域の団体と有志が集まり、開催日に子どもたちがいるような作品作りをチャレンジできるような企画、準備をし当日の運営まで行います。
99	岡山	上北沢	上北沢小学校おやじの会	上北沢小学校の児童たちの健全育成	学校や地域とも連携を取り、児童の健全な育成に寄与しているような各種行事を展開します。 -児童が主体的に行うおやじの会やキャンプでは、保護者から離れ、集団生活を学ぶ体験を通して、児童自身で迎えるまで避難所で安全に待機できるようにするとともに、そのため必要な「自ら考え、協力できる力」を培うことを目的としています。単独による救助や水の運搬などを運動着黄色系(赤・黒)・キャンプナイフ、備蓄品を使用した食料体験、テントおよび体育館への宿泊体験などを行います。 -防災・火災の備えには消防団や消防団の消防士などによる防災意識を高め、安全・安心なまちづくりの一助となることを目指します。 -そのほか、小学校・町会・児童会が主催する各種行事への協力・参加を通じて地域の活性化にも参加します。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
100	岡山	上北沢	世田谷区立八幡山小学校おやじの会	八幡山交流・ふれあい事業	町会、PTA、八幡山FC、八幡山レッドソックスと連携・協力した体制によって地域の子どもたち、住民参加によるイベントを実施する。実施するにあたり、町会やPTA、八幡山FC、八幡山レッドソックスと企画段階からアイデアや地域住民各層のニーズを持ち寄り、密に連携することによって、地域諸団体との関係性を深め地域運営のノウハウを共有するとともに、地域人材の育成や町会組織の活性化にも貢献する事業とする。
101	岡山	上北沢	八幡山青年会	八幡山青年会 子ども囃子	地域の小中学生を中心に子ども囃子を精成し、伝統芸能の祭り囃子を演奏して、広く地域の住民に伝えている。毎週末の練習やイベントへの参加を通して、子ども囃子で活動する子どもたちが学校の枠を超えた知り合いを増やし、その保護者ももとより、幅広い年齢層の親見知りも増やしている。八幡山の夏・秋祭り、八幡山の七五三、新緑祭のもちつき大会等で祭り囃子を演奏し、イベントを盛り上げるとともに、伝統芸能の祭り囃子を伝えている。一方で、祭り囃子で使用する篠笛や太鼓のバチ、祭東葉等は、本番や練習により消耗してしまう。今後も地域で子ども囃子の活動を続けて行くためには、祭り囃子演奏用具等を定期的に更新していくとともに、恒常的な練習場所の確保が必要となる。
102	岡山	上祖師谷	芦花サポーターズ	地域と芦花小学生芦花中学生の結びつきを強め、災害、防犯に強いまちづくり	・地域で開催されるイベントに中学のアコースティックギター部が参加しギターの演奏を披露したり、区民センターイベントや学校行事(学芸発表会)で生け花の展示作品を地域の方との共同製作を行えるようにする。 ・地域の方による中学生へのスポーツ指導や交流などができるようにする。 ・地域の方による小学生や中学生の通学時の見守りのお手伝いをする。
103	岡山	上祖師谷	NP0法人 芦花公園花の丘友の会	花いっぱい公園づくりと活気ある地域活動の場所づくり	花の丘花壇を季節ごとに整備・保全して魅力ある憩いの場を提供。 季節感のある花の丘フェスタを開催、地域住民参加によるフリーマーケットや、地域商店街の協力のもと模擬店を開催し、都立公園への集客を促す。
104	岡山	上祖師谷	特定非営利活動法人日本防災士会東京支部 世田谷	わたしたちの災害対策	・首都直下型地震や近年頻発に発生している豪雨災害に備えて災害対応能力を高めるために、区民を対象に災害対策に関する講演会を開催し、災害発生時の被害軽減について知識を高めてもらう。 ・講演は新型コロナウイルスの感染防止対策のため、WEB形式による講演を併用する。 ・WEB形式を併用する防災講演会の準備及び防災対策のために定期的(1月1回)に会議を行う。 ・WEB形式を併用する防災講演会(6月、8月、9月、10月、11月、1月、3月)を開催する。
105	岡山	岡山	給田町会	第70回記念給田町会運動会	町会にある給田小学校と岡山小学校の児童とその保護者を中心に、地域住民、高齢者とともに毎年スポーツの日に給田西、西の各住宅自治会にも協力依頼をして交流を促進する。また町会未加入者もポスター、チラシ等で参加を呼び掛ける。
106	岡山	岡山	給田小わんわんパトロール	子どもたちの安全を見守り、犯罪に強い地域を作るわんわんパトロール!	お隣のわんわんを愛犬や飼い主さんが見守りしてパトロールしている。コロナウイルス感染防止以前は給田小学校の児童に協力してもらい作成したわんわんを給田の小子どもたちが「わんわんパトロール!」と声をかけて回っていますと声をかけていただくことも多く、メンバー同士が挨拶をするということが日常的に行われている。給田小の保護者に不審者情報が入るとPTAや委員会から連絡が入り、メンバーに一斉メールでパトロールの強化をお願いしている。また、愛犬が寝たお目印というだけでなく、社会の一員として受け入れられるようにリーダーを育成してパトロールするよう指導を行っている。給田の児童に聞いてもらったポスターを地域に針灸してもらえようとお願している。年に一度、メンバーの愛犬の写真入り報告を、給田小、患児に協力いただき地域に2000部配布している。
107	岡山	岡山	桐の会	琴曲に親しむ第46回桐の会演奏会 学校	学校関係者による地域活動として開催されている夏休みの体験教室をきっかけに等を始めた岡山北小、武蔵丘小、芦花小の生徒が中学、高校生となり現役小学生と一緒に演奏する「子供四季」を幕開けに新しい事業「岡山宇宙プロジェクト」応援の気持ちを含めて「ジュビター」、津尾本士復興50年に因り「沖繩の風を演奏」、ホルン、かみそのウクレレ、芦花忠のアコースティックギター部、日本女子体育大学・新体操部の皆さんと、尺八のコラボ、長鼓の弾き語り、尺八曲を堪能いただき「岡山地域キャラクター」からびよんつたは歌謡曲などを配布、飛び入り参加者と共に等、尺八で歌って語る。学校と地域をつなぐ幅広い世代間の交流と活躍の場とする。
108	岡山	岡山	チーム岡山音楽事業部	まちづくりミュージックホリデー	町会や諸団体と音楽を通じたイベントを企画、実施する中でコミュニティの醸成やまちづくり活動を実践していく。町会、自治会への加入を促進する。
109	岡山	岡山	ユニバーサルデザインスタンプラリー実行委員会	ユニバーサルデザインスタンプラリー	主に小学生を対象にした、ユニバーサルデザインの普及啓発イベントを実施する。子どもも楽しく学べるよう、スタンプラリー形式で行う。(展示系制作コーナー、ポッチャ体験、UDってなんだろうのお話等)
1	北沢	新代田	おはなしカラフル	絵本作家さんがやってくる! みんなでいっしょにあそぼう!	赤ちゃんから小学生までを対象に毎月2回開催している地域文庫の中で、実際に読まれている絵本の作家さんを講師としてお招きします。絵本にまつわるエピソードトークや自身の著書の読み聞かせをしていただいたり、簡単な親子工作教室を開催します。地域の子育て世代同様にゆっくり絵本の世界を楽しむ体験を共有しましょう。
2	北沢	松原	松原2丁目町会	落書き消し	町会や商店街、高校、企業等の様々な団体、住民が参加し、地域の清掃活動、落書き消し、シールはがしや防犯パトロールを行うことで環境美化や防犯に対する意識を向上する。また、普段あまり交流がない高校生や大学生に参加してもらい、町会等地域活動団体の取り組みについて理解を深めてもらう。
3	北沢	松沢	桜上水2丁目町会	被災時の情報難民を「ゼロ」にする運動	ソーラーパネルと蓄電池を用意し、バッテリー切れのスマホ等を充電し、孤独に陥る・パニックに陥る人を1人で少なくする事を期待し、感染症対策を含め最少人数での機器的取扱い講習会を毎月開催して、「共助」と「在宅避難」の必要性及び「在宅避難する為に必要な対策」の「意見交換の場」とすることで、「個人主義」の「自助」だけでは耐えられない「自然災害」を「互いに助け合う、近助・共助」の意識を拡大して、地域を守る。
4	玉川	上野毛	特定非営利活動法人 ららら	地域のみんで健康づくりin楽ちん堂カフェ	特定非営利活動法人 らららの視点である楽ちん堂カフェにて「地域住民の健康づくり」をテーマにしたイベントを開催します。健康に関する専門家をお呼びして地域住民の方へ笑顔で定食をいただきお話を聞かせようというイベントを開催します。イベント情報はポスターや広報誌を制作し、下記のように宣伝していきます。各町会の掲載へポスターを掲載します。SNSにてイベント情報を掲載します。近隣のご自宅へチラシを投函します。ご希望の方へはメッセージカード等制作イベントの最新情報をお届けします。
5	玉川	二子玉川	防災キャンプの会	防災キャンプで楽しみながら備えよう!	防災キャンプin兵庫島 災害時に役立つアウトドアのノウハウを、楽しく、実践的に学ぶ体験型のプログラムです。火起こし体験・浄水体験・保存袋を使用したご飯炊き体験品を美味しくいただくミニ炊き出しレシビの実践、テント体験など防災時に必要なノウハウを学ぶことができます。
6	砦	祖師谷	祖師谷子育てネットワーク「そこだね」	祖師谷子育てマップ第2版作成プロジェクト	コロナ禍により、子育て世代と地域のつながりが弱くなっており、子育ての孤立化が深刻化している。そんな中、21年度に作成した子育てマップが子育て中のママやパパとつながるきっかけとなった。マップによる子育てでやりやすさや安心感、小児科や児童科、産科の選びやすさや相談のしやすさ、情報更新の必要性があるため、2月に第2版を5000部発行する。また、商店街のあるはやしろロードは、年に数回、地元の子供たちが遊び場を兼ねており、コロナ情報を収集したり、マップを配布する機会がある。また、乳幼児が滞在できる場所が限られているため、寝転んで遊んでできる人工芝を道路に敷き、自然とコミュニケーションがとれるようにする。
7	砦	船橋	希望丘小学校 とと会	子供達の明るく希望あふれる未来へ向けた	希望丘小学校在校生の父親が中心となり、子供達の健やかな成長と地域の健全なる発展を目指した事業を展開する。・地域行事・パトロール等で使用したユニフォームなどの制作。地域行事・避難訓練の運営・参加協力を通じた地域との交流・地域と学校の保護者・子どもをつなぐスポーツ大会やワークショップの開催・学校でのお泊り体験・オール世田谷おやじの会、世田谷区小学校PTA主催スポーツ大会へ向けた部活動団体との交流など、活動計画検討にかかる会合使用、活動内容・報告会などの開催など。
8	砦	船橋	子ども広場実行委員会	子ども広場	船橋小学校PTA、千歳小まねばえの会、希望丘小学校PTA、船橋希望中学校PTA、青少年船橋地区委員会、希望丘青少年交流センター、船橋児童館、ホトスケール(希望丘)の団体は、11月1日に希望丘公園でそれぞれ考えた子どもための広場の広場をつくる。若者による子どもためのためのスウェーピングプログラム等実施が実現する子どものための制作ローンを実施する。補助金は、子どもをより大切に育て、イベントの内容を充実させるための研修、チラシ、ポスター、スウェーピングイベントの会場管理費用に使用される。
9	砦	船橋	「子どもぶんか村」発表会実行委員会	第18回「子どもぶんか村」発表会	コロナ禍にあっても子どもたちのイベントはほとんど中止になっている。子どもたちからは「発表会を楽しみにしている」という声や圧倒的に多く、今年度もその思いにこたえ、地域の子どもたちを中心に大人と子どもと一緒に活動してきた証として発表会を開催し、一丸となってやりとげた思いを地域の絆としてつづけていく。今年度の社会情勢の手際はつづかないが、できることを駆使して取り組んでいく。自分たちが好きになって仲間になって仲間になって、住んでいるまちが好きな子ども、子ども同士 おとな同志 子どもとおとながつながっていく。私たちはそんなまちづくりをめざしています。
10	岡山	岡山	岡山地域あいさつキャンペーン推進委員会	岡山地域あいさつキャンペーン	児童・生徒を含めPTA、地域協力者を含め、町会・自治会、商店街や公共機関などの協力・連携の推進により、商店街での街頭放送でのアナウンス、各校正門においてキャンペーンロゴを身に付け、校舎内にキャンペーンフラッグを掲げ、あいさつ活動を盛り上げ地域ぐるみでPRを行っていく。

No.	地域	地区	団体名	事業名称	事業内容
11	烏山	烏山	からすやま地域の力を集める会	からすやま防災小冊子(大切な家族のベットと避難編)作成と周知・活用	災害時には多くの動物が被災動物となることが予想される。また、避難所ではベットが同じ場所で避難生活を過ごすのは難しい状況にある。このような課題を周知するとともに、日常からできる対応策、同行避難の重要性を伝えることで、地区防災計画での課題解決の一助とする。町会・自治会の他、烏山まちづくりセンター管内の小中学校・保育園や希望する団体へ配布し、要望に応じて作成した小冊子を元にした講演を行う。烏山地区住民に、地縁の重要性は発災時により発揮されることも再認識してもらい、連携先の町会・自治会の加入促進にも活用していただく。
12	烏山	烏山	地域のきずな実行委員会	つなげよう地域の力！広げよう子どもの体験	コロナ感染に留意しながら地元2小学校の特性を活かし、1月に給田小学校古民家の部分と3月に烏山北小学校ひな祭りを実施。本年は烏山北小学校70周年、武蔵丘小学校60周年、給田小学校65周年に当たり、この3小学校のうちの烏山小学校は来年150周年となる。当会会長は烏山小学校入学後、3年生から烏山北小学校1期生。同期は烏山・給田全域である4小学校も経緯からみても兄弟校、同じ地域の仲間という気持ちで4小学校とのかかわり合う時に地域の歴史を話し、仲間意識を高める。ひなまつりではなわとびを体験予定している。